

Microsoft Teams がインストールできない方へ

情報センター事務室

Windows 11 を利用している方で、ログイン時にマイクロソフトアカウント(大学の Office365 アカウントとは違い、xxxxx@outlook.jp などのパソコン購入時に設定をおこなったアカウント)を利用している場合は、Microsoft Teams 簡易版(家庭版)がすでにインストール、起動しているため、大学の授業等で使用する Microsoft Teams (職場版)のインストールが失敗する場合があります。

その場合は、Microsoft Teams 簡易版を終了させて、Microsoft Teams 職場版をインストールしてください。

○ 簡易版と職場版の違い

機能が違いますが、アイコンも表示が違います。簡易版は、windows 11 に標準で搭載されており、【T】が青色です。職場版は【T】が白抜きになっています。



簡易版(家庭版)



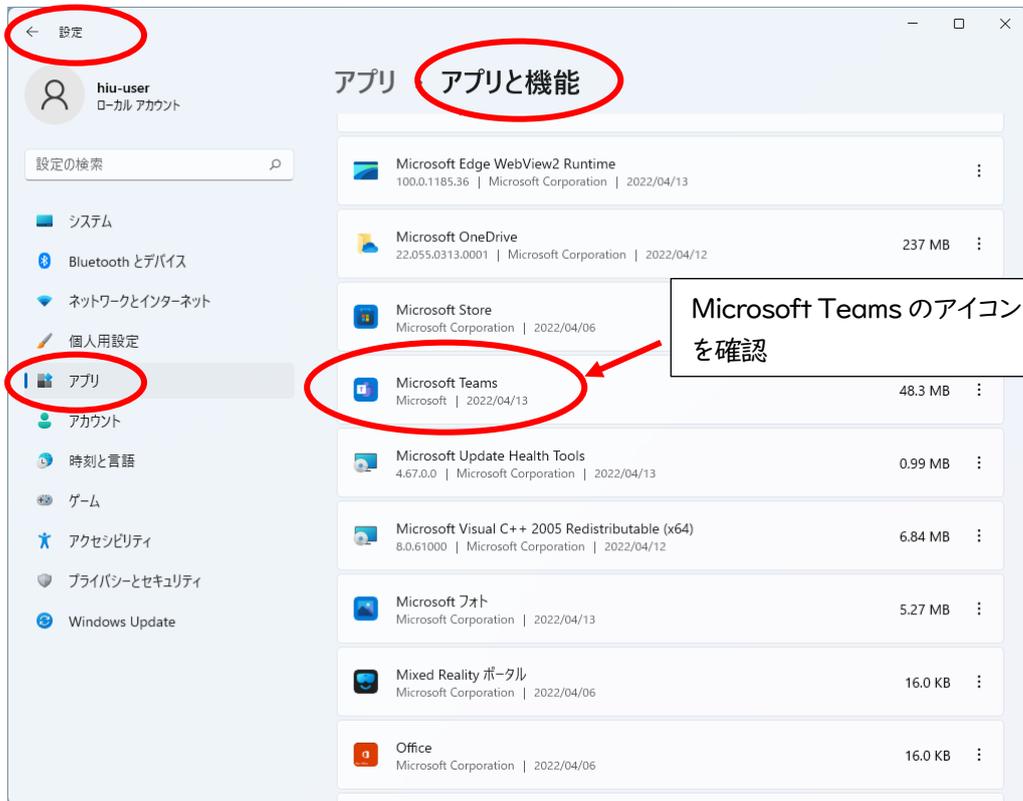
職場版

○ 簡易版がインストールされているかどうかの確認

パソコンにマイクロソフトアカウントにてログインしている方は、すでに設定がなされて起動した状態でパソコンが立ち上がります。画面の右下より、Microsoft Teams 簡易版のアイコンが起動しているか確認してください。



また、設定よりアプリ→アプリの機能を表示し、「Microsoft Teams」のアイコンをみて【簡易版】【職場版】どちらが立ち上がっているか確認してください。



○職場版がインストールできない場合

Microsoft Teams 職場版をダウンロードしても、簡易版がすでに動いている場合はインストールに失敗します。職場版をインストールする場合は、簡易版を終了させてください。



簡易版を終了後、ホームページより Microsoft Teams 【職場版】をダウンロードしてインストールを行ってください。

*** 簡易版を終了させないまま、職場版のインストールを行った場合 ***

Microsoft Teams の画面は表示されますが、そのまま何も動作せず、インストールが終了した状態となります。簡易版を終了させるとアプリ一覧に職場版のアイコンが表示されるので、選択すると起動します。